

**GRACE**  
Construction Products

**ダ-レックス** **ダラタード**

JIS A 6204 (コンクリート用化学混和剤)適合品

AE減水剤  
遅延形  
(I種)

**クレースケミカルズ株式会社**

グレースケミカルズのコンクリート用化学混和剤（AE剤、AE減水剤、減水剤、流動化剤など）はダーレックスの名で総称され、世界中に御愛用をいただいております。

ダーレックス・ダラタードは、コンクリートの凝結遅延を目的とするAE減水剤で、安定した凝結遅延効果と使用量の増減による容易な凝結速度のコントロールを特徴とし、さらにAE減水剤としての優れた特性を保持するコンクリート混和剤です。

### ダラタードの特長

- 1 凝結時間の遅延
- 2 セメント粒子の分散
- 3 単位水量の大巾な減少
- 4 速やかな空気量の進行
- 5 ワークビリティー、フィニッシュビリティーの改善
- 6 スランプロス、エアロススの減少
- 7 ブリーディングの減少
- 8 耐久性の向上
- 9 乾燥収縮の減少
- 10 強度の増進
- 11 塩化カルシウムを含まない

### ダラタードの用途

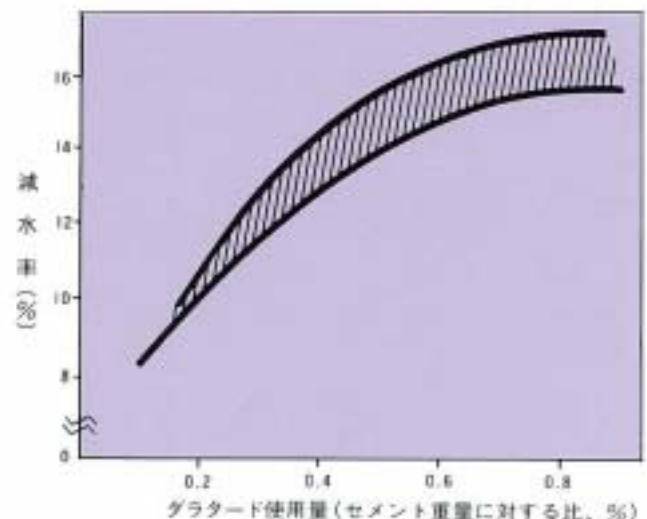
- 1 暑中コンクリート
- 2 長時間輸送の生コンクリート
- 3 マスコンクリートの連続打設
- 4 型枠等の不等沈下による亀裂発生の防止
- 5 コールドジョイントの防止
- 6 水和反応による温度上昇の抑制
- 7 場所打基礎杭コンクリート
- 8 舗装コンクリート
- 9 プレパックドコンクリート

### ダラタードの物性

外 観	密 度 (20℃)	P H (20℃)	主 成 分
暗褐色液状	1.20~1.26 [g/cm <sup>3</sup> ]	7.0以上	リグニンスルホン酸塩

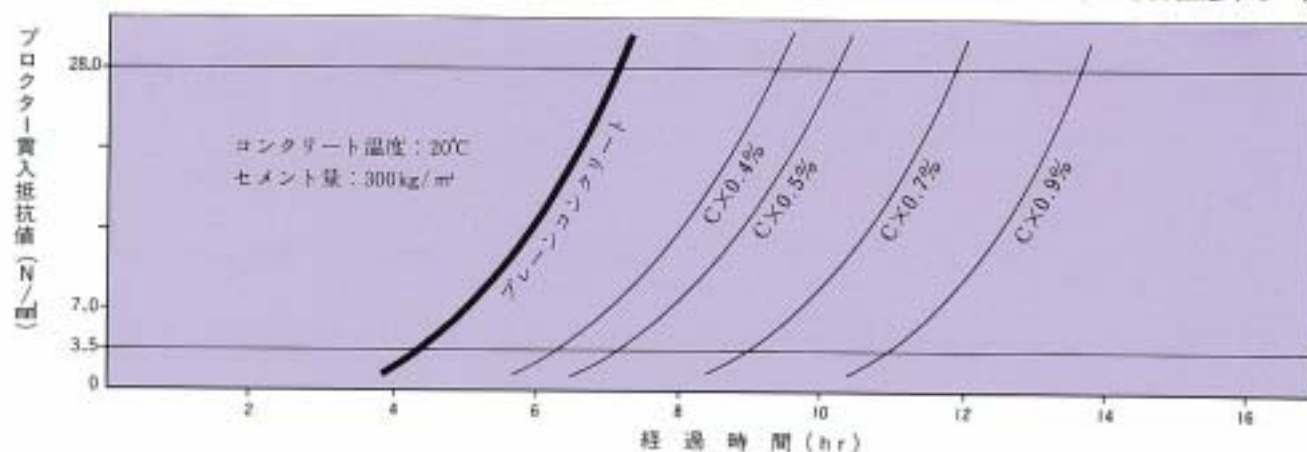
### ダラタードの使用方法

1. 標準使用量はセメント重量の0.4%です。従って、通常は2.5倍希釈液（原液400gに水を加えて1000gにする）をセメント重量の1%添加で使用します。ご使用に当たって、気温、凝結遅延効果を考慮して使用量を決定して下さい。
2. 通常3~4%の空気量を進行しますが、所要の空気量が得られない場合は、弊社の空気量調整剤をご使用下さい。



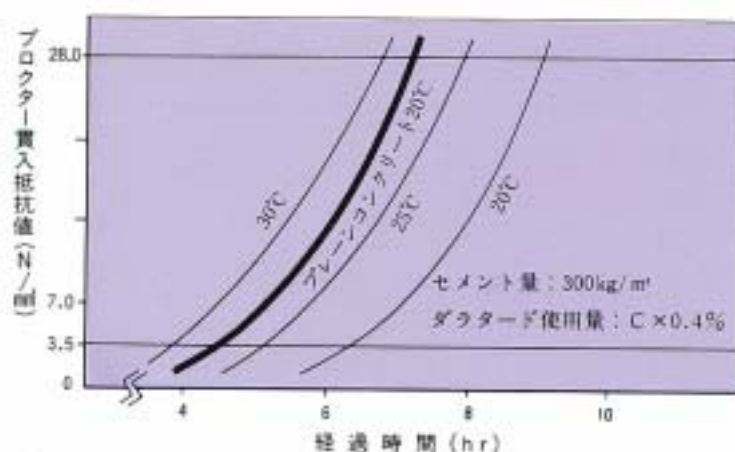
## ダラタード使用量と凝結遅延効果

ダラタードの使用量が増加するにつれて凝結が遅延します。但し、ダラタードの使用量が通常の4倍以上になりますと、コンクリートの凝結が相当遅延すると同時に、過度の空気を連行しますので御注意下さい。



## ダラタードの凝結遅延効果と温度

ダラタードの凝結遅延効果は気温によって異なります。標準使用量のときの気温による影響は右図のとおりです。気温が30℃程度のとき標準使用量(C×0.4%)を用いれば、コンクリートの凝結はほぼ20℃のときと同様となります。



## ダラタードコンクリートの圧縮強度

ダラタードを用いて凝結を遅延させても強度の低下はありません。標準タイプのAE減水剤(WRDA)を用いた場合と7日強度、28日強度はほとんど変わりません。

用途別	ダラタード使用量 (C×%)	水セメント比 (%)	細骨材率 (%)	単位水量 (kg/m <sup>3</sup> )	単位セメント量 (kg/m <sup>3</sup> )	スランプ (cm)	空気量 (%)	圧縮強度 (N/mm <sup>2</sup> )		
								3日	7日	28日
土木用	0	57.0	42.0	171	300	7.1	1.3	14.5	20.3	32.4
	0.4	49.0	40.0	147	300	8.2	4.1	17.3	26.2	38.6
建築用	0	66.0	44.0	198	300	18.4	1.5	10.5	16.3	26.5
	0.4	57.0	42.0	171	300	18.1	4.3	12.5	21.0	32.3

## 使用上の注意事項

1. 本製品の性能は、使用材料や条件により変化する場合があります。事前に試験を行った上でご使用下さい。
2. 雨水や異物が入らないように、また、凍結しないように保管して下さい。もし凍結した場合には、徐々に暖め、融解・攪拌後、使用して下さい。
3. 取り扱いに際しては、ゴム手袋や保護メガネなどの保護具を着用して下さい。
4. 皮膚についた場合は、速やかに、清浄な水で十分に洗い流して下さい。必要に応じて医師の診断を受けて下さい。
5. 眼に入った場合は、眼をこすらず、速やかに清浄な水で十分に洗眼した後、医師の診断を受けて下さい。
6. 飲込んだ場合は、直ちに吐かせ、多量の清浄な水を飲ませた後、さらに吐かせ、医師の診断を受けて下さい。
7. 廃棄する場合は、産業廃棄物処理業者に処理を委託して下さい。

**GRACE**  
Construction Products

## クレースケミカル株式会社

本社	〒105-0013 東京都港区浜松町2丁目9番6号	TEL:03-5405-2991	FAX:03-5405-2994
札幌営業所	〒060-0061 札幌市中央区南一条西2-5 南一条Kビル5F	TEL:011-232-1761	FAX:011-222-2782
仙台営業所	〒989-2426 宮城県岩沼市末広1-6-16	TEL:0223-22-1144	FAX:0223-22-1315
新潟営業所	〒950-0087 新潟市東大通1-3-10 三井生命ビル5F	TEL:025-244-3296	FAX:025-241-6180
富山営業所	〒930-0004 富山市桜橋通り2-25 富山第一生命ビル7F	TEL:076-442-2036	FAX:076-441-8743
長野事務所	〒380-0813 長野市緑町1605-14 長野ダイヤモンドビル内	TEL:026-223-4413	FAX:026-227-9953
名古屋営業所	〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-6-23 第三場ビル1F	TEL:052-591-8002	FAX:052-562-1893
中・西国出張所	〒790-0931 愛媛県松山市西石井町113-1	TEL:089-969-7922	FAX:089-969-7923
福岡営業所	〒812-0039 福岡市博多区冷泉町5-35 福岡誠徳第一生命ビル5F	TEL:092-263-0842	FAX:092-263-0843
厚木工場 技術部	〒243-0807 神奈川県厚木市金田100番地	TEL:046-225-8877	FAX:046-221-7214